

会議記録（要旨）

会議名	令和元年度 第2回杉並区子ども読書活動推進懇談会
日時	令和2年3月23日（月） 午後6時～7時50分
場所	杉並区役所本庁舎 第6会議室
出席者	委員 岩崎委員、スギヤマ委員、滝田委員、石川委員、中山委員、鈴木委員、赤荻委員 (欠席：楠本委員)
	事務局 中央図書館長、中央図書館次長、事業係（石栗係長、松澤）、資料相談係 (佐川係長)、企画運営係（本橋係長、鈴木、早川）
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度 第2回杉並区子ども読書活動推進懇談会 次第 ・「杉並区子ども読書活動推進進捗管理票（元年度第2、3四半期）」 ・各委員持ち寄り資料
<p>1 開会</p> <p>2 中央図書館長あいさつ</p> <p>3 中央図書館の最近の動向について (中央図書館、永福図書館の工事の進捗状況、新型コロナウイルス対応等について、中央図書館次長から説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響で、2月から図書館でのイベントは徐々に縮小・中止。通常通りの開館を続けてきたが、3月9日から全面休館に入った。今後も区民の声を聴きながら、次の方針を模索していく。 ・中央図書館の工事の進捗は順調で、今年9月に開館予定。竣工後は蔵書を倉庫から戻し、排架する作業がある。新しい中央図書館は、カフェの新設、電源やWi-fiの整備、学習室やYAコーナーの設置など、改良面がいろいろある。 ・永福図書館の工事も予定通り。地域コミュニティ施設、保育園との複合施設であり、今年の年末には竣工し、来年4月にオープン予定。3階建てのうち、1階は受付、2階の全フロアが図書館になる。3階が地域コミュニティ施設になり、図書館の本を持ち込んでの閲覧もできる。青少年の居場所も設ける。 ・現在済美教育センターに間借りしている中央図書館仮設事務所も、7月には新中央図書館に移る予定。 <p>〈質疑応答〉</p> <p>委員 図書館が休館するにあたり、図書館員が逆に出かけて行って図書館サービスを行うといった例はあるのか。</p> <p>事務局 今のところは要請もなく、行っていない。</p> <p>委員 学校図書館は何か特別な対応をとっているのか？</p> <p>委員 小学校では、学校図書館を開放して子どもの居場所を確保した。中学校では特別な対応はしていない。(校長の委員が回答)</p> <p>委員 今後の開館への見通しはどうなっているのか？</p>	

事務局 区民からは予約資料の貸出・返却程度は行ってほしい、との要望も寄せられている。ただ、ウィルスの状況がどのように変化するのか分からないので、専門家会議の意見も参考にしながら、慎重に対応していきたい。

4 子ども読書活動推進進捗管理票の報告

(令和2年度第2、3四半期の事業報告)

- ・図書館での出張子どもセンター開設(高円寺、宮前、成田、阿佐谷)
- ・スズムシの実物展示と関連講座の実施(宮前)
- ・「おおきなおおきなおいもをつくろう」(方南)
- ・保育園、児童館等への出張ブックトーク(永福、宮前、方南 etc.)
- ・教育報連載記事「ようこそ学校図書館」をまとめて紹介
- ・区立小・中学校の推薦図書リストを紹介
- ・令和元年度「本の帯コンクール」「子ども読書の日標語募集」「図書館で調べる学習コンクール」の報告
- ・日フィル弦楽四重奏コンサート(成田)
- ・高井戸中と高井戸図書館がコラボした「阿刀田高講演会」

〈質疑応答〉

委員 頌栄幼稚園の「子どもの広場」に、西荻図書館が会場提供して一般開放、というのはどのような行事なのか。

事務局 幼稚園が主催するビジター歓迎の行事に、図書館が会場を提供することによって、ビジターへの垣根を低くして参加者を増やそうという試みだと聞いている。

委員 事務局で、詳しい実態をぜひ把握しておいていただきたい。

委員 すぎなみ教育報の取組は素晴らしいか、あまり一般の人の目には届いていない。どこでどのような配布を行っているのか？

事務局 全戸配布は実施していない。区立小中学校で全児童・生徒・関係者に配布するほかは、教育関連施設で配布を行っている。

委員 学校ホームページからリンクを張ると良いと思う。

委員 日フィルコンサートで、子どものために前の方の席を確保したいなら、マットを敷いてしまうのが効果的である。

委員 高井戸区民センター図書室の情報は進捗管理票に掲載されていないが、あえて触れていないのか？

委員 高井戸区民センター図書室は、OPACがつながっているだけで部署も異なるため、図書館の一部という認識はない。蔵書も区立図書館のものではなく、選書の基準も異なっている。区民の方から見れば同じ図書館だろうとは思いますが、そうした事情で進捗管理票には含めていない。

5 その他、自由討議、情報交換

(各委員持ち寄り資料及び討議テーマ)

- ・出版コンテンツの推移2014年～2016年
- ・デジタルコンテンツへのアクセス格差と公共図書館の使命
- ・イギリスの公共図書館とデジタルリテラシー支援

- ・宮崎県小林市図書館、高井戸地域区民センター等での活動報告
- ・手話イベントへの参加と、文字による読書と手話による理解のギャップについて
- ・海外図書館における「サイブラリアン」について

6 事務局からの連絡事項

- ・今回で退任となる岩崎委員、石川委員あいさつ
- ・学識経験者（岩崎委員）の後任は、東京学芸大学の前田稔准教授
- ・公募区民は現在選考中
- ・スギヤマ、滝田、中山各委員は来年度も留任。小・中学校長の人選は4月に決定される。

〈次回開催予定〉

現在のところ未定。ただし進行役の学識経験者をはじめ、メンバーが半数は入れ替わるので、できるだけ早い時期に第1回を開催する。